

科目名(Subject)	研究指導Ⅱ (Seminar II)		
単位数(Credits)	2 単位	開講時期	2年次前期
担当教員名 (Name)	研究指導教員	研究室番号 (Office)	—
Office Hours	—		
<p><b>1. 授業目的・方法(Course objective and method)</b>  研究指導Ⅰで作成した研究計画に基づき、調査研究を実施し、結果を研究としてまとめ、中間報告会で報告します。  研究テーマをもとに、担当の指導教員が指導を行います。</p> <p><b>2. 達成目標(Course Goals)</b>  研究テーマに基づき調査研究を実施し、結果を研究としてまとめ、中間報告会においてプレゼンテーションし、自己の論文の示唆を得て、研究指導Ⅲへ繋がります。</p> <p><b>3. 授業内容(Course contents)</b>  研究指導教員が学生と個別に面談の上、指導内容を決定します。</p> <p><b>4. 事前学修・事後学修(Preparation and review)</b>  研究指導教員ごとに個別に学生に提示します。</p> <p><b>5. 使用教材(Teaching materials)</b>  研究テーマと研究方法に応じて重要な参考図書を紹介します。</p> <p><b>6. 成績評価の方法(Grading)</b>  中間報告会での発表内容について、  ・研究テーマの重要性、  ・研究方法の妥当性、  ・独創性  等を総合的に判断します。</p> <p><b>7. 成績評価の基準(Grading Criteria)</b>  中間報告会での発表内容により評価し、小樽商科大学大学院商学研究科履修規則第6条に基づき、  秀 (100点～90点)、  優 (89点～80点)、  良 (79点～70点)、  可 (69点～60点) 及び  不可 (59点以下) に分け、可以上を合格とします。</p> <p><b>8. 履修上の注意事項(Remarks)</b>  初回授業時又は授業の都度、研究指導教員が指導します。</p>			